

校長からのご説明およびメッセージ（長文となりますのでご確認ください）

新型コロナウイルス変異株の感染拡大がますます勢いを増し、1日の新規感染者数が1万人に達する状況となっています。見通しはつきませんが、少なくとも2月前半の2週間程度は感染拡大が続きそうな気配です。公的には「まん延防止等重点措置」「大阪モデルレッドステージ」となっています。近々、「緊急事態宣言」の発令もあるかもしれません。

そのような状況で、1月末現在の大阪市立学校園の基本方針は---

- 「学校における感染予防策の確実な実施」
- 「通常授業による学びの継続」
- 「休業措置をできるだけ避ける」
- 「やむを得ない欠席者に対する学びの補償」-----です。

学校現場では欠席の増加により「通常授業による学びの継続」に苦悩する事態が生じたり、あるいは、保護者の皆さまにおかれましては、この方針に対する賛否両論・不安の高まりがあろうことかと思いますが、これまでの一斉休業や分散登校で生じた弊害に対する認識・重症化しにくいとされるオミクロン株の特性・さらには社会経済活動継続の方針を総合的にふまえての大阪市立学校園の基本方針ですので、本校もこの基本方針に沿って日々の教育活動を継続しています。

少しでも不信や不安の軽減につながればと思います。今一度ご確認ください。

- 多数の子どもたちが生活している場ですので、「完璧」とまでは言い切れませんが、学校では基本的な感染症対策を確実に実施しています。保護者の皆さまにも適切なご協力をいただいています。
- 今後も「ない」とまでは言い切れませんが、現在のところ、校内でクラスター発生が疑われるような状況はありません。
- 児童・教職員の感染が判明した場合は、現在の大阪市立学校園の統一ルールとして、次のように対応しています。

- 1：学校で感染判明者によるききとり調査をおこないます。
- 2：當時マスク着用・1mの距離・換気の実施・体育等マスク着用のない場面は2mの距離・マスク着用1mの距離あるいはマスク非着用2mの距離を確保できていな状態で15分以上すごさない・給食時は同一方向を向き黙食。---これらの基準をもとに、濃厚接触者の有無を学校が判断します。
- 3：区保健福祉センター・市教委が学校判断の妥当性を検討して濃厚接触者の有無を最終決定します。
- 4：2と3の判断・決定に時間がかかる状況の時は、「濃厚接触者特定等の安全確認のための臨時下校あるいは臨時休業」の措置をとります。
- 5：学級（学年・学校）の感染判明・濃厚接触者特定による自宅隔離者（宿泊療養施設隔離者・入院者）が直近3日間で15%～20%を上回って確認された場合、目安として3日間の学級休業措置をとります。その後は、当該感染判明者・濃厚接触特定者の隔離期間がつづいていても、感染拡大危険期間とされる3日間をおいたということで休業解除を基本とします。休業中に新たな感染判明・濃

厚接触特定が当該学級であった場合は、その割合により休業の延長を検討します。休業・休業解除については学校医・市教委と連携します。

※なお、不安による欠席者・風邪様疾患等の体調不良による欠席者は、後者についてはケースバイケースではあるが、学級休業を検討する割合には含めません。

●2の基準を確実に守って学校教育活動をおこなっている場合は、通常、濃厚接触者は生じないです。この基準は保健所の判断基準と同一です。

●2と3の判断・決定が速やかにおこなわれて「濃厚接触者特定等の安全確認のための臨時下校あるいは臨時休業」の措置がなかった時は、感染者特定をふせぐ配慮から、「児童の感染判明」の保護者メールおよび学校ホームページ記載はしません。これは大阪市統一ルールです。なお、教職員の場合は、この場合も保護者メールおよび学校ホームページで感染判明の事実を伝えることになります。

●なお、「大阪市立学校園の休業」という大阪市役所ホームページのサイトにアップされるのは、「濃厚接触者特定等の安全確認のための臨時下校あるいは臨時休業」の措置がとられた学校園のみです。3学期の現時点で本校がこのサイトにアップされていないのは、「濃厚接触者特定等の安全確認のための臨時下校あるいは臨時休業」の措置がなかったからです。この大きな理由は、2と3の決定・判断に悩まなければならぬ状況がなかったこともありますが、西淀川区役所の対応がたいへん迅速で、時間がかかることによる「濃厚接触者特定等の安全確認のための臨時下校あるいは臨時休業」の措置の必要が生じなかったことがあります。ただし、教職員の場合は、この措置がなくても、このサイトにリンクしている「職員の新型コロナウイルス感染状況」にアップされます。

感染判明の話をきいているのになぜ保護者メールや学校ホームページでのお知らせがないのか、なぜ「大阪市立学校園の休業」にアップされていないのか。感染が判明しても1日の休業もないのはなぜなのか等のお声を頂戴しましたので、少しでも不安が軽減され、不安による欠席が少なくなればとの思いでこれまで詳細にお伝えしていなかったことも含め、上記情報を伝えします。それでも疑問が解消されないというようなことがありましたら、校長までお電話ください。私にできる限りのご説明をさせていただきます。

1日も早い第6波の収束を願ってやみません。一刻も早く、制限・制約のない生き生きとした学校生活が取り戻されることを願ってやみません。